

産地賞二連覇達成！！ ～来年4月からの市銘柄「知覧茶」統一へ向け弾みに～



「お茶の国体」ともいわれる第70回全国茶品評会の審査が三重県鈴鹿市で開催され、全国から8部門に848点、南九州市からは普通煎茶10kgに14点、同4kgに1点を出品。年々産地レベルも向上し高水準の審査の中、個人上位5位までに異なった産地がしのぎを削りましたが、見事普通煎茶10kgの部で本市が昨年に続き2年連続産地賞を受賞。個人では(有)浮辺製茶工場の山口浩一さんが5位に入賞するなど他出品者も上位に入賞し、産地賞優勝団体金メダルに輝きました。さらに、平成28年度鹿児島県茶品評会ならびに経営改善コンクールでも個人の部で多くの方が上位入賞しました。

合併後9年間で5回日本一に輝くなど面積、生産量と併せて品質の高さも改めて証明されました。なお、褒賞式は全国が12月10日三重県鈴鹿市で開催される全国お茶まつり式典で、県が11月13日日置市で開催されるかごしまお茶祭りの式典でそれぞれ執り行われます。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

全国茶品評会

普通煎茶10kgの部

産地賞 南九州市

- 1等 全国茶商理事長賞
(有)浮辺製茶工場 山口浩一
- 2等 枳川製茶、宮原光製茶、
宮原俊朗、
西垂水茶業(有) 西垂水勇
- 3等 (有)マルヒサ製茶、
菊永茶生産組合、
(有)けやき製茶 上野康久

鹿児島県茶品評会

普通煎茶の部

産地2位 南九州市

- 1等 九州農政局長賞 宮原俊郎
- 1等 県経済農協連会長賞
塗木茶生産組合
- 1等 県茶商協理理事長賞 桑水流純昭
- 2等 新原史仁、前田浩志、前原博法、
下窪一輝
- 3等 折尾義文、(有)マルマサ製茶、
松山茶生産組合、栗ヶ窪里志、嶽義昭

深蒸し煎茶の部

3等 嶽義昭

経営改善コンクール

産地2位 南九州市

- 優秀賞 日本茶業中央会長賞
下窪和幸
- 優秀賞 県茶生産協会会長賞
小磯雅一
- 優良賞 飯伏英夫、山口浩平、
田原隆道

神殿小学校 第70回秋季大運動会 ～閉校記念 ザ・ファイナル～

9月18日、神殿小学校で第70回閉校記念秋季大運動会が開催されました。来年度から川辺小学校に統合されるため、神殿小学校の運動会は今年で最後、地域の方のほかにも今年還暦を迎える卒業生やその担任の先生など市外・県外から約50人もの多くの方が参加しました。当日は前夜の雷雨をはねのけ開会式は晴れ。途中雨が降って中断はしましたが予定していた25全てのプログラムを行うことができました。多くの方が参加できるように特別参加も大歓迎で、いろいろな種目でドラマがあり感動を与えていました。後半3チーム(自治会)が同点になったときの児童からの「応援演技」では、出場チーム(4自治会)ごとに児童が趣向を凝らしたそれぞれ違う表現のエールを各自治会テント前で披露し、参加者を奮い立たせ、玉入れ2回戦がさらに白熱した戦いとなりました。児童は開会式で「己に勝つ」



▲この全校表現は全児童4人が特にやる気のあった種目で、運動が苦手な児童らでしたが堂々と練習の成果をお披露目しました。



清水地区の消防団員も応援にかけつけました。

ことをテーマに「めあて」をそれぞれかかげ、閉会式ではそれが達成できたか感想を発表し、参加者へ「神殿小学校は閉校しますが皆さんのおかげで最後に心に残る運動会ができました。3月までがんばります。応援お願いします」とメッセージを送りました。

知 覧の十五夜「ソラヨイ」 ～これからも続いてほしい伝統行事～

秋の実りに感謝し来年の豊作を祈る十五夜行事「ソラヨイ」が知覧町中部地区の浮辺、打出口、瀬世上、瀬世向、上之町の5自治会で行われました。このうち瀬世向自治会では、9月15日に8歳から14歳までの男子8人が参加し、掛け声に合わせ、土俵のまわりを元気に踊りました。年々、子どもたちが少なくなりましたが、長く引き継がれていってほしいものです。



▲わらで作った帽子と腰みのをまわって踊る瀬世向自治会の子どもたち。掛け声が夜の月に向かって響きます。

関 係郵便局と災害協定調印式 ～災害発生時の相互協力～

9月26日、本市と市内郵便局および加世田郵便局、川辺郵便局、鹿児島南郵便局（市内外20局）は災害発生時の相互協力に関する協定を締結しました。協定の内容は災害発生時の車両提供や、郵便物の配達業務中に知り得た損傷状況を提供すること、避難所に臨時の郵便差出箱を設置するなど7つの項目です。災害時に必要な協力体制が整いました。



▲調印式では、代表で高田郵便局の高田政雄局長（写真右から5人目）が協定書に調印しました。

▼被害にあわないように参加者全員で「必要ありません」など断るための発声練習をしました。また、玄関などに貼る「お断りシール」が配られました。



手 口を学び、被害を未然に防ごう ～消費生活出前講座を開催～

9月19日、東木場公民館で敬老会の参加者を対象に消費生活出前講座が開催され、約50人が参加しました。最近市内で発生し、相談が寄せられたウソ電話詐欺の事例や悪質な訪問販売の手口を、消費生活相談員から紹介され、悪質な業者への対応方法を学びました。市消費生活センターでは、地域の座談会や集会などで出前講座を行っており、随時募集しています。

▼南九州市長と南九州警察署長が南九州市暴力団排除条例に基づく暴力団排除措置等に関する協定書を手に持ち、固く握手をしました。



暴 力団排除措置等に関する協定 ～南九州警察署と締結～

9月27日、南九州市と南九州警察署は暴力団排除措置等に関する協定を締結しました。今回の協定内容は、「南九州市暴力団排除条例」に基づき、南九州市が行う事業などから暴力団を強力に排除することおよび市民または事業者が行う暴力団排除活動に対し、南九州警察署が必要な支援を行うこととなっています。南九州市がさらに「くらしといのちが輝く“こころ”やすらぐまち」となるよう連携し取り組みを進めていきます。